

奨励賞

風花

長田町 吉田 倫子

風花の舞ひ落つる空うす青くああ美しと足を止めたり

焼くる餅の冷むるを待ちてかじりつく父の仕草の懐かし夕べ

白と黒混ざりて良しと少年の美意識吾の頭髮を言ふ

学習に戸惑ふそばに屈み居り如何に支援を瞬時の判断

大手毬手折りて甘き香りごと器に白花優しく広ぐ